



井原鉄道の魅力
2

水戸岡鋭治氏 デザインの列車がある!

井原鉄道には、岡山県出身の水戸岡鋭治さんデザインによる「夢やすらぎ号」という車両もあります。座席、つり手、荷物棚、ブラインドなどに天然ムク材を使用。全体的に温かみのあるウッディな装いです。貸切車両として利用できるほか、通常運行に使われていることもあるので、タイミングが合えば乗れるかも!

夢やすらぎ号 貸切料金1万円(1両)+47人分の運賃、ダイヤ作成料(最大1万円)
井原鉄道 営業企画課 ☎0866-63-2677



井原鉄道の魅力
3

お得に乗れる チケットが多種多様!

**スーパー
ホリデーパス**

土・日曜、祝日、12月28日(金)~2020年1月5日(日)は中学生以上1000円 小学生500円で乗り放題に! さらに沿線には割引など特典がある店も

**デニムDE
行っ得切符**

井原線各駅から、清音駅経由でJR岡山駅までの一往復 中学生以上1730円 小学生860円

2020年1月12日(日)は、「井原線感謝デー」につき中学生以上500円 小学生300円で乗り放題に!
(「井原線感謝デー」については、詳細は次のページに)

※いずれも2019年度内の企画です。それぞれ使用に際する条件がありますので、詳細は井原鉄道ホームページをご覧ください。https://plus.harenet.ne.jp/~ibarasen/



STATION
駅舎も魅力!



矢掛駅
近くに矢掛本陣を含む古い町並みが残る矢掛町。矢掛駅は、その街の雰囲気と合わせた日本家屋を模した趣のある駅舎



井原駅
駅舎は那須与一の弓矢をイメージ。駅舎内にはデニムショップや飲食店も。さらに、屋島の合戦で一発的を得た那須与一にゆかりがあり、受験生の参拝が多い『袖神稲荷』の絵馬と御守り(各500円)も販売



岡山県
もっと!

岡山県民の「どねえなん?」にお答えします!

Motto! honma no toko done-nan?

岡山県の魅力をホームページで配信中!

知ってた!?

ちょっと辛口で好奇心旺盛な女の子「どねえなんちゃん」が、岡山県の魅力や取り組みについてツッコみます!

今月のテーマ
**井原鉄道で
空中散歩へ**

豪雨災害から復活!
井原鉄道の魅力、
楽しみ方をご紹介します!



井原線
マスコットキャラクター
いっちゃん

乗ってみて、使ってみて分かる! 井原鉄道にはこんなに 魅力がいっぱいです!



井原線
マスコットキャラクター
はっちゃん

1999年(平成11年)1月11日に、岡山県の総社駅から広島県の神辺駅に至る延長41.7kmの鉄道として開通した「井原鉄道」。県をはじめ関係自治体が運行を支えている鉄道でもあります。昨年7月の豪雨で大きな被害を受けましたが、現在は全面復旧し、地域の足に、そして沿線の観光に訪れる人の足となっています。といっても、岡山県にお住まいの人の中でも乗ったことのない人もいますのでは? そこで、知られざる井原鉄道の魅力をご紹介します。

井原鉄道の魅力
1

線路の大半が高架で見晴らしがいい!

線路の8~9割が高架! 田園風景や向こうに山川が見渡せ、その広い視野の中駆け抜ける列車からの眺めを堪能できます。高梁川の高架橋からの夕焼けの景色、また春はサクラや菜の花、夏は田園の美しい緑、秋は紅葉やコスモスなど、車窓から四季折々の季節が楽しめます。

